

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
会長 土屋 敏幸 副会長 波多野 篤志 幹事 伊佐地 司 クラブ会報委員長 後藤 政之

2021~2022 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ
「みんなで考えよう 未来へ繋ぐために」



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第2068回例会 2022年6月16日(木)
「C. アssenブリー 反省と次年度への提言」 / 担当 会長・幹事

前例会の記録 第2067回 2022年6月9日(木)
卓話 関市立関商工高校 校長 武田 理様
テーマ 台湾景文高校とのオンライン交流について
担当 インターアクト委員会

- *国歌「君が代」斉唱
- *ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
- *4つのテスト唱和
- *お客様の紹介

関市立関商工高校 校長 武田 理様
*会長あいさつ 土屋敏幸会長
皆さんこんばんは。本日のお客様を紹介いたします。関市立関商工高校校長 武田 理様です。先日は、お邪魔させていただきありがとうございました。テーマは「台湾景文高校とのオンライン交流について」です。よろしくお祈いします。



さて、5月27日に長良川鉄道協力会の役員会に参加しました。今回もはじめての参加でどのようなのかよくわからなかったのですが、長良川鉄道沿線の草刈り等ボランティアの方々のお話がメインに

感じました。ある地域では1家族のみで行っていたり、そうでないところも参加人数が減っているそうです。この活動にも人的・金銭的支援が必要かもしれませんね。

また5月30日に、波多野篤志副会長、伊佐地司幹事、北原慎会員と4人で関商工に動画配信用機器一式を届けに行きました。校長先生はじめ担当の先生方も「この機材を使えば、景文高校とのインターネット交流にとどまらず、対面交流時の準備や布石、その他の活動などいろんな成果が期待できる」と大変喜んでいただきました。45周年記念事業として提案してくれた波多野副会長に改めて感謝します。ありがとうございました。

6月5日は、長良川流域一斉環境調査事業がありました。山本義樹委員長いろいろご苦労様でした。今回もNPO法人長良川環境レンジャー協会、瀬尻野球スポーツ少年団、関商工インターアクトクラブ、関中央ロータリークラブ、総勢45名の参加でした。当クラブも22名の会員が参加してくれました。何をやるにしても多くの人が協力する姿勢に感動しました。今回は水質調査のみでしたが、私のよ

うなアルコールで濁った体と違い、相変わらず清流長良川の水はきれいでした。

*卓 話

関市立関商工高等学校

校 長 武田 理様



2022年2月18日（金）本校生徒は台湾にある景文高校の生徒とオンラインで交流活動をし

ました。本日はその様子をご紹介します。

1. オンライン交流に至るまでの経緯

今から8年前、関中央ロータリークラブ様から提案をいただき、同クラブと交流のある台北南隆ロータリークラブ様の仲介で、台北にある景文高校との交流が実現しました。第1回目の2014年6月には、景文高校の生徒8名が関商工高校に来校しました。2日間にわたって商業科の授業や工業科の授業を体験してもらい、交流を深めることができました。同じ年の12月20日～23日に、逆に本校生徒8名が景文高校を訪問し一緒に授業を受けました。異文化を知る良い機会となり、生徒たちには大変好評でした。生徒たちにとって良い経験になるということで、この事業を継続していただけることになりました。

第2回目には、景文高校の生徒9名が2016年5月に関商工高校に来校しました。同年12月には、本校から11名の生徒が景文高校を訪問し、交流を深めました。

第3回目は、まず本校から生徒8名が景文高校を訪問しました。連絡先を交換し帰国後も連絡を取り合う生徒もいました。翌年6月、景文高校の生徒10名が来校しました。前回の景文高校訪問以降連絡を取り合っていた生徒たちは再会を喜び、最初から和やかな雰囲気での交流活動が進みました。

その後、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で海外との行き来ができなくなり、交流活動もいったん休止していました。その間、本校でもICT機器が整備され、オンライン活動ができる環境が整っていきました。令和3年度、11月に開催した学校運営協議会にて、学校運営委員をしていただいている波多野様か

ら「オンライン交流をしてはどうか」とご提案いただきました。12月、どのような形ならオンライン交流できるかについて、関中央ロータリークラブ様に台北南隆ロータリークラブ様へ連絡を取っていただきました。同時期に、校内でも実施に向けての協議を開始し、景文高校担当者との連絡を取り始めました。年が明けて1月、メールにて景文高校と具体的な日程と内容についての打ち合わせを行い、2月18日午後にオンライン交流を実施することになりました。

2. 準備の様子

景文高校の担当者との打ち合わせの中で、題材は、「お互いの国を紹介しあう」ということに決めました。参加する生徒はこの3月に卒業した当時の総合ビジネス科3D組の生徒、17名です。「英語表現」の授業の一環で、英語でプレゼンを作成することになっていたため、その発表の場として景文高校とのオンライン活動を位置づけました。トピックを4つ設定し、各自興味があるトピックについて、冬休みに下調べをして、英文でまとめてくるように指示をしました。その4つのトピックは、

- ① 各国のコロナ感染症対策について
- ② 各都市の紹介
- ③ 各国の文化の紹介
- ④ 各学校紹介

です。1月上旬、同じトピックを選んだ生徒同士でグループを作り、プレゼンの製作を始めました。約2週間の準備期間を経て、1月下旬、クラスメートの前でプレゼン発表をしました。その後、プレゼン発表での反省点などを改善し、司会やまとめ役を決めたりして会の体裁を整え、当日の活動に備えました。

3. 当日の活動

次に2月18日当日の活動についてお話しします。当日は景文高校の生徒約30名とズームで交流しました。本校の総合ビジネス科1D、2Dの生徒も参加予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、オンラインで視聴することにしました。

【当日の日程】

時間	発表生徒	概要	備考
13:45	司会	始まりのあいさつ	1Dの生徒参観
13:50	関商工	お互いの学校紹介	
	景文	※2校発表後質疑応答	
14:10	関商工	お互いの住む町の紹介	
	景文	※2校発表後質疑応答	2Dの生徒参観
14:30-14:40	休憩		
14:40	関商工	各国の文化の紹介	
	景文	※2校発表後質疑応答	
15:00	関商工	各国のコロナ対策	※質疑応答なし
	景文		
15:15	司会	終わりのあいさつ	※お互い感想を言い合う。

お互いの発表のあと、質疑応答の時間を設けました。どちらの学校も司会者をたて、会を進行しました。休憩時間にもスクリーン越しに景文高校の生徒と交流する様子が見られました。最後のまとめの言葉も英語でお互いの代表生徒が行いました。最後はスクリーン越しに記念撮影をして終わりました。

4. 生徒の感想

やり終えた生徒の声です。

- ・とても楽しかった。台湾のよいところがわかった。ぜひ行ってみたいと思った。
- ・とても緊張したが楽しかった。いい機会だった。大学に行ってもこの経験がためになると思う。
- ・オンラインということ、英語を使うということで、微妙なニュアンスを伝えるのが難しいと思った。もっと英語を勉強しようと思いました。

視聴した下級生の声です。

- ・所々聞きにくい所もあったが、台湾のことがよくわかってよかった。
- ・台湾にはきれいな場所がたくさんあると思った。
- ・どの生徒も楽しそうに、話していたのに感動した。
- ・人間関係には国境はないなと思った。

5. 今後の課題と展望

感想からもわかるように、他国の高校生との交流は、生徒たちにとってとても新鮮で、よい刺激になったようです。英語の授業でも商業の授業でもプレゼンを作成することがあるので、それを発表する機会があるのはとてもいい経験だと思います。関中央ロータリークラブ様にもご協力をいただきながら3

年生最後の集大成としてこのオンライン活動を続けていけたらと思っています。

課題は、やはり通信回線の不安定さです。今回も何度も切れてしまい、画像は見れても音声が届かないなどのトラブルがありました。本校だけでなく、景文高校さんの通信回線の状態の問題もあると思いますが、何度かリハーサルをしながら滞りなく通信ができるようにしていきたいと思います。

*出席委員会

会員数 30 名、本日の出席 18 名です。

*ニコボックス委員会

- ・会長・副会長、幹事
関商工高校 校長 武田理様、本日の卓話よろしくをお願いします。
 - ・石原 妙生君
武田校長先生、本日の卓話よろしくをお願いします。
- 18 名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

- ・関商工高校より御礼状拝受
- ・2021-2022 年度「映像地区大会」の U S B 拝受。
ご登録頂いた会員の皆様に配布しますのでご覧ください。
- ・6 月のロータリーレートは、1 ドル 127 円です。
- ・例会終了後、理事・役員会を行います。

<次例会の案内>

第 2069 回 2022 年 6 月 23 日 (木)

クラブ創立記念例会

会員卓話 吉田 和也会員

テーマ 関中央 R C の歴史と 50 周年に向けて

担当 会長・幹事・親睦活動委員会